Kotoko-Kiuchi

a

「喰う女」

出 木内琴子 (SPAC)
脚 山下ともち (SPAC)
演 渡辺敬彦 (SPAC)

人は腹が減ると食べる。生きる為に食べる。女は腹が立つと食べる。戦う為に食べる。食べる。食べる。これは食べる女の物語り。
坂下直美43歳。独身。スーパーマーケット勤務鮮魚コーナー担当。大学で文化人類学を学ぶも人類も文化も理解できぬまま卒業。口癖は「目は口ほどに物を言う魚もしかり」。趣味ビデオ観賞、棚卸。特技は鼻歌。
彼女は今日も食べる。

Kyoko-Clancy

b

「想像してごらん」

出 脚 クランシー京子 (演劇実験室カフェシアター)
演 クリス・クランシー&クランシー京子 (演劇実験室カフェシアター)

2008年、ある夏の日、丘の小径を一人の老婆が汗をかきかきやってくる。幻なのか夢なのか、老婆の目の前に現れ出てくる物や人。優しい気持ちで接していれば…。失われたものと失われつつあるものを語りだす、些細だけれど壮大な、老婆のひと時の物語。作者の友人の実話を元に書かれたこの作品、夏になると、何度か上演されてきました。今回、一人芝居用にリメイクされての登場です。アメリカ仕込みの3Dメイクも必見！

Norio-Shimizu

c

「職業「会社員」趣味「 」」

出 島津則雄 (夜間スクール銀杏座)
脚 演 芦田千織 (夜間スクール銀杏座)

彼はごく普通のサラリーマン。
奥様は魔女ではない普通のサラリーマン。日々家族のために毎日働く普通のサラリーマン。
しかし、ある日ふと気がつく。今の生活に足りないものがあった！
そして、50を前にして初めて舞台に立ち、今も立ち続ける。
「あの日」を思い出しながら。

Masaki-Sugiyama

d

「特定多数」

出 杉山雅紀
脚 演 仲田恭子 (アートひかり)
原 芥川龍之介

彼は喋る。でたらめに喋り続ける。彼は分析する。執拗に分析する。彼は怒る。地道に怒る。彼は気を揉む。気が遠くなりながら気を揉む。彼は愛する。穏便に愛する。彼は見切りをつける。静かに見切りをつける。ところで一体何を？一体何に？ーある精神病患者の第二十三号が誰にでも話すという話を語ったものであるとして進められる物語、芥川龍之介「河童」をモチーフにした迷走の独白劇。

Mizuho-Yoshida

e

「渇望」

出 吉田みずほ
脚 よしとみなる
演 寺越隆喜

彼女は叫びつづけていた！その声は誰にも届かない…。何度もやめようと断念したけど、惰性で今がある。
もっと安全な道を選べばいいのにと周りから、そして自分から追いたてられる。でも彼女はあきらめない。
その理由はわからない。意地なのか？はたまた根拠のない自信なのか？そんな彼女の生き様が弾け飛ぶ！果たして光は見えるのか、それとも届かぬ声をひたすら叫んでいるままなのか？どうなるかは彼女自身もわからない…。

Masahito-Saito

f

「跳べ、守護神！」

出 演 西藤将人 (劇団ハタチ族)
脚 土橋淳志 (A級MissingLink)

「ビッグセーブをすればチームを救えるし、たった一つのミスで負けてしまうこともある。だからこそゴールキーパーは孤独だ」引退しても毎朝のランニングを欠かさない元ゴールキーパー、藤川淳之介の前に突然現れた謎の男。男から渡された紙袋の中には無くしたはずのグローブが。藤川の口から語られる最後の試合の真相とは？
ピッチにたった独りのGKの孤独と一人芝居が見事にリンクしたアスリート演劇の傑作登場！
[招聘作品] from島根

Yutaro-Wada

g

「プシュケ」

出 和田雄太郎
脚 演 勝山修平 (彗星マジック)

宇宙には、もうほとんど誰も居なくなりました。地球の周りを漂うゴミが増えすぎたから、そのゴミは秒速8kmもの速さで飛んでいてとても危険だからです。
だから機械の彼はゴミを拾い、地球に行くための降下船を黙々と、孤独に作っていました。黙々と。孤独に。柱時計で目を覚まし、燃料をまるでコーヒーのように飲みながら。
言葉を使わず全編音楽と身体のみで綴るSFノンバーバルパフォーマンス。
[招聘作品] from大阪

出 = 出演 脚 = 脚本 演 = 演出 原 = 原作

最強の一人芝居フェスティバル

INDEPENDENT in 上田 2018

Design:T.A. (at will)

“最強の一人芝居フェスティバル”長野で再び!!

大阪発、最強の一人芝居フェスティバル「INDEPENDENT」は、2011年夏に行われた全国7都市ツアー以降、日本各地で一人芝居を通じた挑戦と出会いの場を産み出し続けています。各地で生れた優れた作品が本拠地大阪に招かれ、さらに他地域へと旅立って行きます。昨年に続き長野では県内と隣接県から5作品、大阪島根からの招聘2作品計7組による一人芝居の熱い競演をご覧にいれます。気軽に観れるものからアート性の強いものまで、演劇の魅力が詰まった1日をお届けいたします！

舞台監督・音響・照明・映像：INDEPENDENT CreativeTeam
宣伝美術：T.A. (at will) ／ プロデューサー：荒井洋文 (シアター&アーツうえだ) 相内唯史 (INDEPENDENT)
主催：シアター&アーツうえだ・(株)INDEPENDENT

「INDEPENDENT」とは？

コンセプチュアルな劇場プロデュースとアグレッシブな活動で全国から注目を集める大阪インディペンデントシアターを拠点に、2001年から毎年開催している「最強の一人芝居フェス=INDEPENDENT」。俳優と作演出家によるユニットが、様々なスタイル・表現手法のソロアクトで競演するこの企画は、これまで全国で400作品以上を世に送り出している。多くの観客と創り手を魅了してきたこのフェスは、2011年夏に初の全国ツアーを開催。そのネットワークを活かし2012年からは地域の俳優や創り手を中心としたプロジェクトを開始。現在では、北海道札幌、東北仙台、東海名古屋、九州福岡、沖縄で地域版を継続開催。海外展開も視野に今後も企画は成長を続けていく。※最強の一人芝居フェス「INDEPENDENT」は、(株)INDEPENDENTの登録商標です。

日時／TIME

6/2(土)
16:30～ d a g
18:30～ e c b f

6/3(日)
14:00～ e c b f
16:30～ d a g

＊各日初回は開演30分前に受付及び開場いたします。
＊1作品の上演時間は約30分です。
＊チケット1枚で終日全作品がご覧いただけます。
＊4作品のブロックは2作品上演後に小休憩を入れます。
＊3作品のブロックは3作品を連続上演いたします。
＊間の休憩時間や終演後はcafe&barでお楽しみ下さい。

料金／PRICE

■1日通し券 (最大全7作品が観られて1ドリンク付!)
[一般] 前売：2,800円 ／ 当日：3,000円
[大学生以下] 前売：1,800円／当日：2,000円
※要当日学生証提示
[小学生以下] 無料

チケット／TICKET

発売中

●犀の角 (直接お求め頂けます。7:30～10:00/16:00～21:30)
●WEB予約 [カルテットオンライン]
https://www.quartet-online.net/ticket/ueda18
＊カルテットオンラインにてご予約→当日会場受付にてご精算。
●メール予約 [ueda@independent-fes.com]
①お名前 ②ご来場日時 ③チケット種類と枚数 ④お電話番号 をお伝え下さい。ご精算は当日受付窓口となります。

お問い合わせ／INFO

INDEPENDENT
●TEL = 090-8532-2280
●E-mail = ueda@independent-fes.com
●WEB = http://independent-fes.com/

会場／PLACE

犀の角 (上田市海野町商店街)
〒386-0012 長野県上田市中央2-11-20
TEL：0268-71-5221

●北陸新幹線・しなの鉄道・別所線「上田駅」より徒歩10分